

# LIXIL

## ファンクションユニット ウィルモダン

## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味


**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号


**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>


**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

## <照明付仕様での設置場所について>


**注意**

- 明るさセンサ側に障害物がないように取付けてください。障害物があると点滅を繰り返すことがあります。
- 昼間でも暗い場所に取付けると早く点灯、遅く消灯することがあります。
- 夜間でも明るい場所への取付けをお避けください。点灯しないことがあります。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・ 作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・ 作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・ 器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・ 作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・ 作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・ 万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## <基礎工事について>

### ⚠ 注意

- 基礎部の埋め込み深さは製品ごとに決められていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和材（凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性でシミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートは、速やかに拭取ってください。

## <電気配線工事について>

### ⚠ 注意

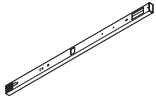
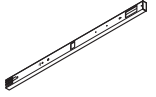
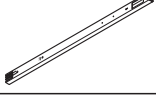





- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は、D種接地工事を行なってください。
- 照明用配線と信号線は、電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の2芯単線を、インターホン子機用信号はVCTF0.75mm<sup>2</sup>のより線またはφ1.0単線2芯を、準備してください。
- 照明付きの場合には「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。
- 支柱内部にはパナソニック電工製CD管呼び16（内径φ16、外径φ22）を使用しています。家側からの配管はPF管呼び16を使用してください。

**注意**

- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。
- インターホン用配線に使用するY端子は、1.25-3を別途準備してください。
- 「入切スイッチ」にパイロットスイッチを使用すると、「入切スイッチ」をONにしても照明器具が消灯状態のときはパイロットスイッチ表示が点灯しません。

**梱包明細表**


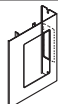


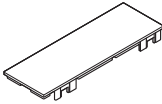
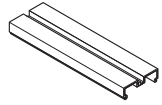
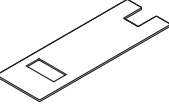








【1】両柱セット

名 称	略 図	員 数				
		センター ブロック 上下用	センター ブロック 上用	門柱仕様 戸当り用(右) または(左)	門柱仕様 吊元用(右) または(左)	アウト ースライド用
支柱S センターブロック上下用		1	—	1	1	—
支柱S センターブロック上下用 アウターズライド用		—	—	—	—	1
支柱S センターブロック上用		—	1	—	—	—
支柱L		1	1	—	—	—
支柱L アウターズライド用		—	—	—	—	1
戸当り柱(右)または(左)		—	—	1	—	—
吊元柱(右)または(左)		—	—	—	1	—
ラッピング門柱用カバー(※)		—	—	1(※)	—	—

※ラッピング門柱の製品に同梱しています。




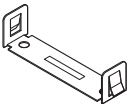

## ■梱包明細表(つづき)

【2】センターブロック上

名 称	略 図	員 数				
		加工無し	照明付	インターホン用	照明付・ インターホン用	
フロントパネル 加工なし		1	1	—	—	
フロントパネル インターホン用		—	—	1	1	
バックパネル 加工なし		1	—	1	—	
バックパネル 照明付		—	1	—	1	
センターブロックキャップ		1	1	1	1	
アクリルカバー		1	1	1	1	
センターブロックパッキン		1	1	1	1	
センターブロック押え金具(両面テープ付)		1	1	1	1	
インターホン取付金具		—	—	1	1	
ポスト取付 ネジセット	ポスト取付裏板		2	2	2	2
	【2-1】M5×8 トラス小ネジ		2	2	2	2
	【2-2】M4平座金		2	2	2	2
	【2-3】M5平座金		2	2	2	2
	【2-4】φ4×10 トラスタッピンネジ (D=8)3種		2	2	2	2
フロントパネル・ バックパネル 取付ネジセット	【2-5】φ4×10 トラスタッピンネジ (D=8)3種		4	4	4	4

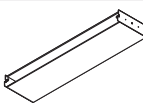
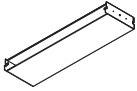
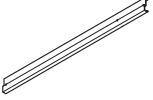
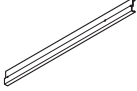
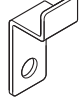
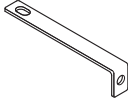




## ■梱包明細表(つづき)

### 【2】センターブロック上

名 称	略 図	員 数				
		加工無し	照明付	インターホン用	照明付・ インターホン用	
インターホン 取付ネジセット	【2-6】φ4×10 特サラタップピン (D=6)3種		2(※)	2(※)	2	2
	【2-7】φ4×10 トラスタップピンネジ (D=8)3種		2	2	2	2
支柱キャップ 取付ネジセット	【2-8】φ4×10 特サラタップピン (D=6)3種		1	1	1	1
センターブロック キャップ部品セット	センターキャップ 抜け止め金具		2	2	2	2
	【2-9】φ4×6 トラスタップピンネジ (D=8)3種		4	4	4	4
取付説明書<A449>	—	1	1	1	1	
取扱説明書<UA165>	—	1	1	1	1	



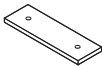


※露出型インターホンの場合は使用しません。

### 【3】センターブロック下



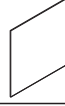
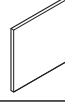

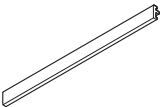
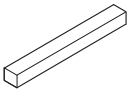
名 称	略 図	員 数	
		センターブロック下	センターブロック下 アウトースライド用
センターブロック下		1	—
センターブロック下 アウターズライド用		—	1
アクリルカバー		1	—
アクリルカバー アウターズライド用		—	1
センターブロック下取付金具		1	1
パネル取付金具C アウターズライド用		—	1
【3-1】φ4×10トラスタップピン(D=8)3種		3	3
【3-2】M4×12ナベ(PW+SW)		2	2
【3-3】M4用ゴムワッシャー		2	2
【3-4】M4×6六角ボルト		—	1

## ■梱包明細表(つづき)



### 【4】インターホンカバー

名 称	略 図	員 数	
		インターホンカバーA	インターホンカバーB
インターホンカバーA		1	—
インターホンカバーB		—	1
スペーサー(6t, 10t)		—	各1
【4-1】φ4×16トラスタッピンネジ3種		2	—
【4-2】φ4×25トラスタッピンネジ3種		—	2
取付説明書<A485>	—	—	1


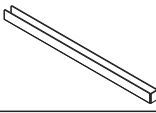
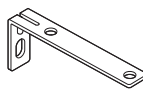

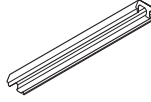
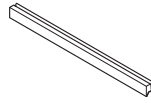
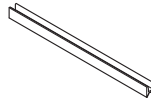



### 【5】サイン(アルミサイン・アクリルサイン・ステンレスサイン・ガラスサイン)

名 称	略 図	員 数			
		アルミサイン	アクリルサイン	ステンレスサイン	ガラスサイン(特注)
アルミパネル		2	—	—	—
アクリルサイン		—	1	—	—
ステンレスサイン		—	—	1	—
ガラスサイン		—	—	—	1
ネームシール		1	1	1	—
サインスペーサー		—	1	1	—
クッション材		—	—	—	1

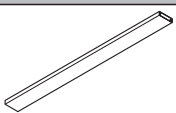
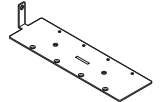




### 【6】デザインパネル(アクリルパネル・ステンレスパネル・ガラスパネル)

名 称	略 図	員 数		
		アクリルパネル	ステンレスパネル	ガラスパネル
アクリルパネル		1	—	—
ステンレスパネル		—	1	—

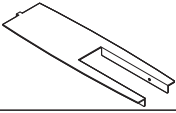

【6】デザインパネル(アクリルパネル・ステンレスパネル・ガラスパネル)

名 称	略 図	員 数		
		アクリルパネル	ステンレスパネル	ガラスパネル
ガラスパネル		—	—	1
パネル取付金具A		2	2	2
パネル取付金具B		1	1	1
パネル取付金具C		1	1	1
パネルスペーサーA		1	1	1
パネルスペーサーB		—	1	—
パネルスペーサーC		1	—	1
【6-1】φ4×6トラスタッピン(D=8)3種		4	4	4
【6-2】φ4×10トラスタッピン(D=8)3種		1	1	1
【6-3】M4平座金		2	2	2

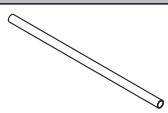
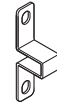

【7】デザインパネル 縦格子

名 称	略 図	員 数
縦棧		4
縦棧固定金具		2
【7-1】φ4×10トラスタッピン(D=8)3種		1
【7-2】φ4×10特サラタッピン(D=6)1種		8
【7-3】M5×10ナベ(PW+SW)		2
【7-4】M5六角ナット		2

【8】花台

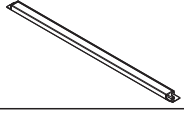

名 称	略 図	員 数
花台		1
【8-1】φ4×13ドリルネジ		3

【9】プランターハンガー

名 称	略 図	員 数
プランターハンガー		1
固定金具		2
【9-1】φ4×13ドリルネジ		4


【10】センターブロック下照明ユニット

オプション

名 称	略 図	員 数
LED照明ユニット		1
【10-1】φ4×12トラスタッピン(D=8)3種		2

【11】スマート防水コンセント

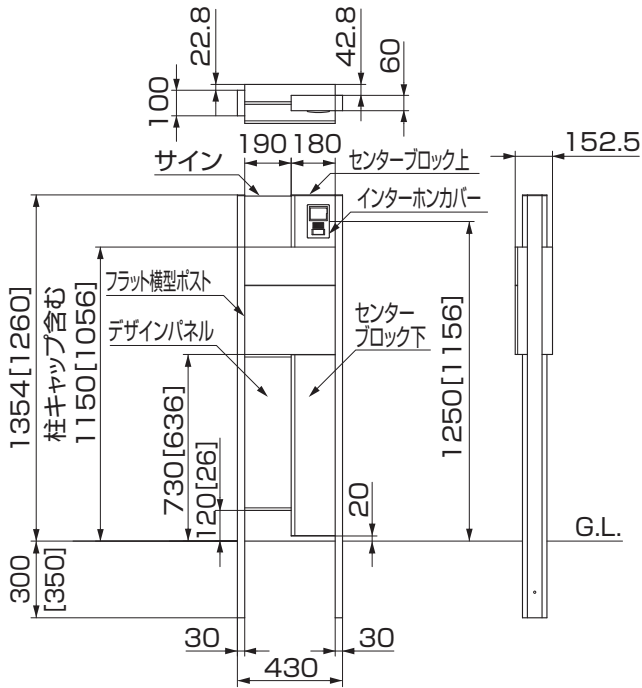
オプション

名 称	略 図	員 数
スマート防水コンセント		1

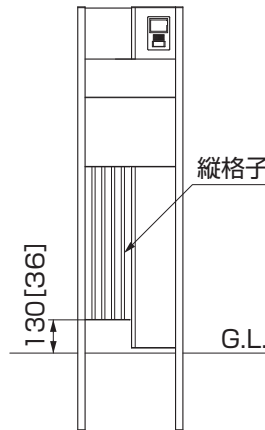
# 1. 各部の名称および基本寸法図

## 1-1 単独仕様

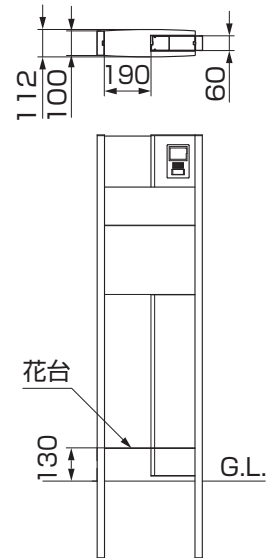
(1) デザインパネル取付けの場合  
(アクリル、ステンレス、ガラス)



(2) 縦格子取付けの場合

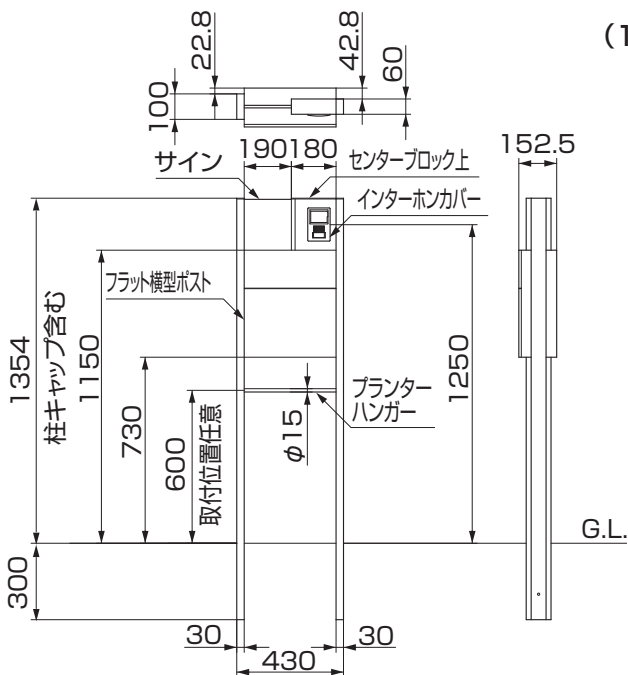


(3) 花台取付けの場合



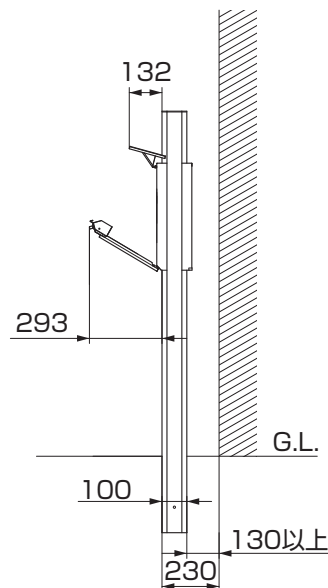
※ [ ] 寸法はアウトースライド用を示す

## 1-2 単独仕様 ベーシックタイプ

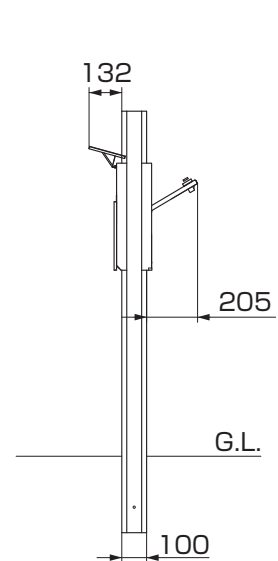


## 1-3 ポスト納まり図

(1) 前入れ前取り出しの場合



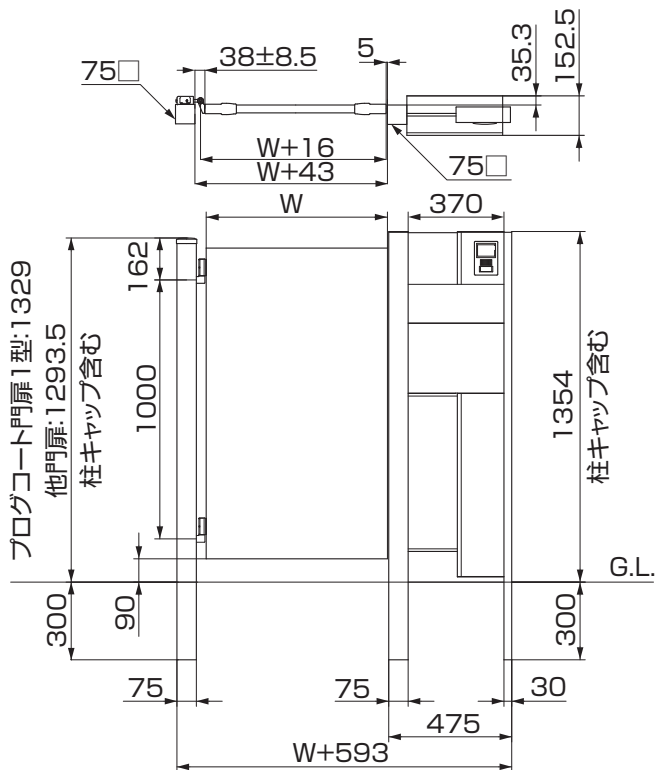
(2) 前入れ後取り出しの場合





# 1. (つづき)

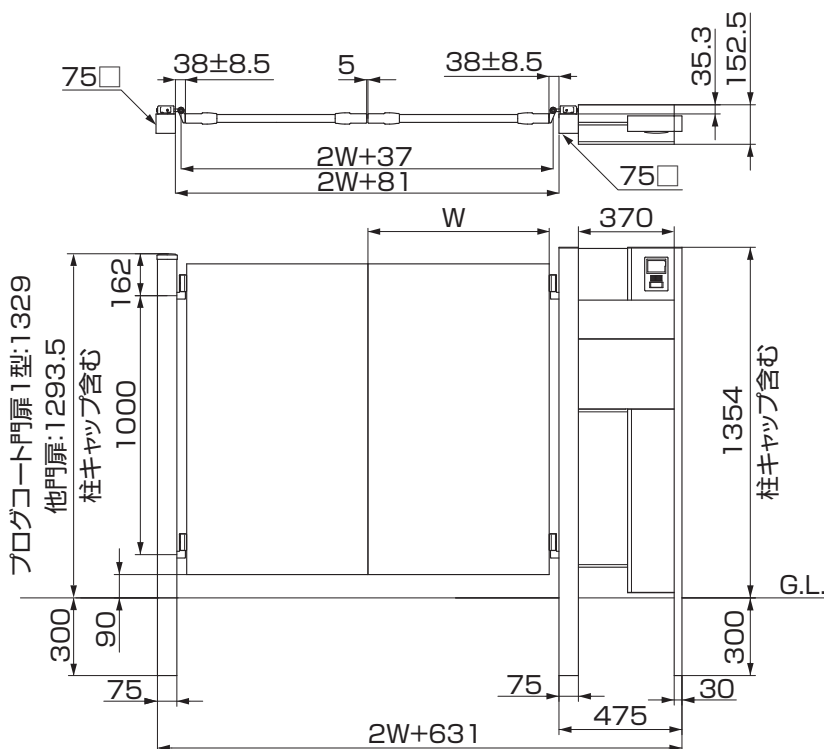
## 1-4 門柱仕様 片開き ファンクション戸当り柱 (右)



### ポイント

- 左右の支柱の内々寸法が370mmになるように施工してください。寸法がずれるとサインの外れにつながる恐れがあります。

## 1-5 門柱仕様 両開き ファンクション吊元柱 (右)

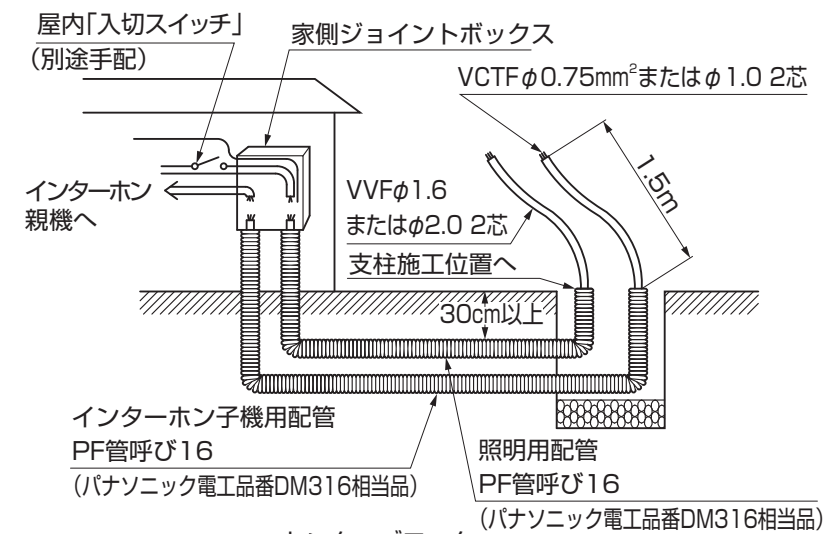


### ポイント

- 左右の支柱の内々寸法が370mmになるように施工してください。寸法がずれるとサインの外れにつながる恐れがあります。

## 2. 基礎工事と配線

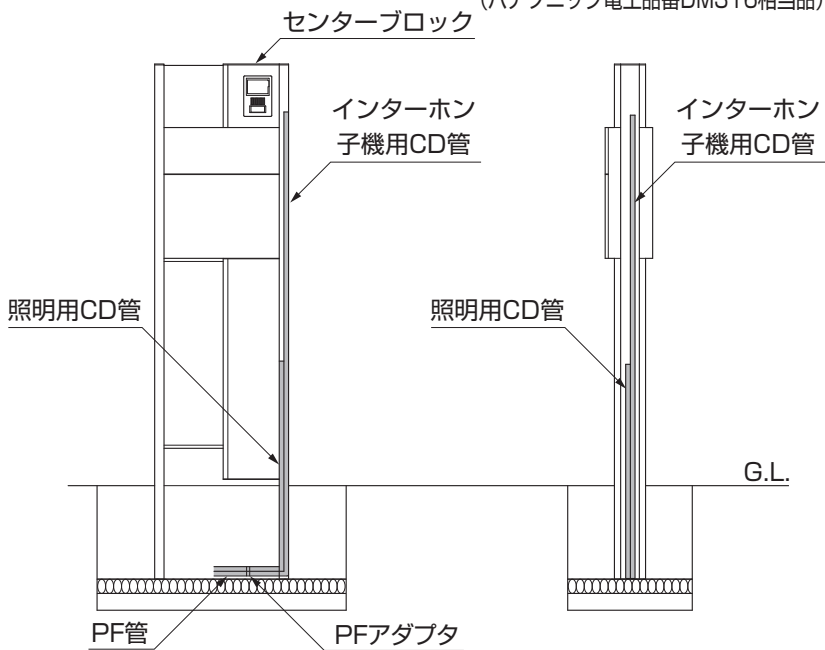
※配線工事は照明・インターホンを取付ける場合の加工です。



- ①基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
- ②照明およびインターホン子機用の配線配管をしてください。

### ポイント

- 照明とインターホン子機用配線は、PF管による隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設けてください。ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできなくなります。



- ③支柱内のCD管に通してある針金を使って、照明・インターホン子機用配線を引出してください。

- ④照明・インターホン用配管・PF管と支柱内のCD管をPFアダプタで連結してください。

### ポイント

- 支柱の埋設は、横型ポスト組付け後、基本寸法図を参照し埋設してください。

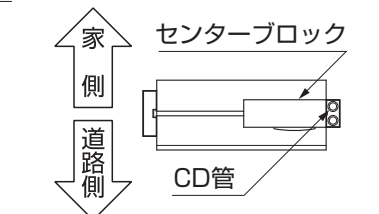
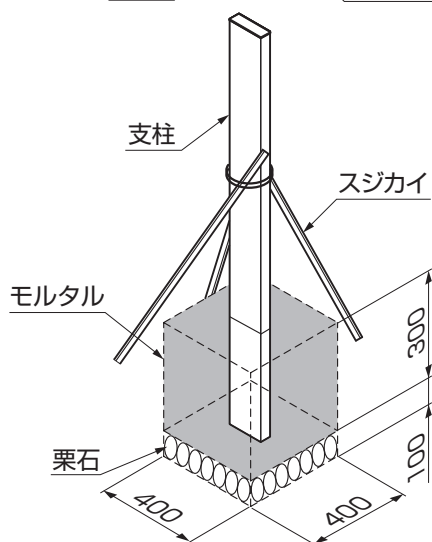


図2-1 センターブロック右側

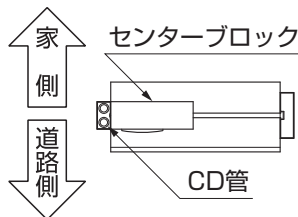


図2-2 センターブロック左側 (逆勝手)

### ポイント

- モルタルが固まるまでカイモノをして、支柱が動かないようにしてください。
- PF管およびPFアダプターは、市販品を別途お買い求めください。
- 養生中は配線用の孔より雨水等が入らないようにしてください。
- 支柱には前後があります。支柱の位置を確認し(図2-1・図2-2を参照)、正しい向きに設置してください。

### 3. ポストの取付けと柱の埋設

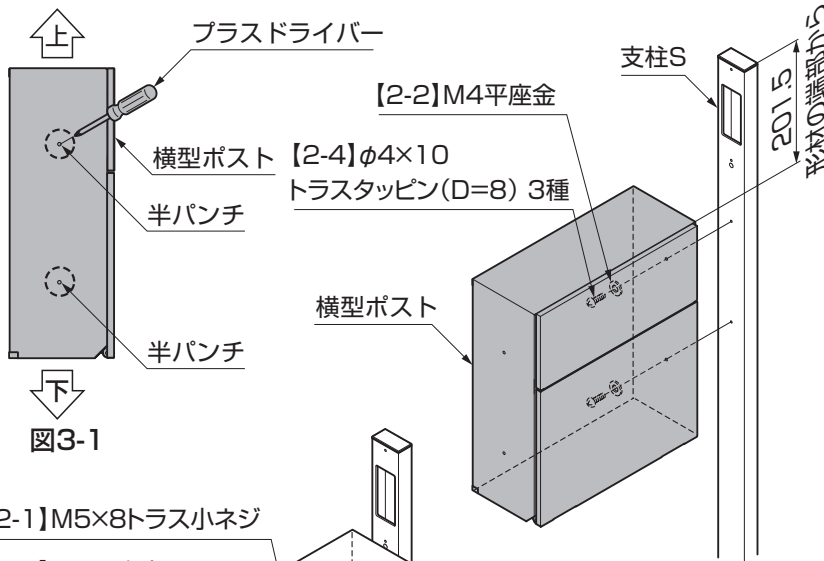


図3-1

- ①横型ポストの両面2ヶ所の半パンチにプラスドライバーをあて、ハンマーなどでたたいて孔をあけてください。(図3-1参照)
- ②支柱Sに横型ポストをポストの内側から【2-2】、【2-4】で固定してください。

#### 補足

- ポストの扉の開閉については、横型ポスト付属の取付・取扱説明書を参照してください。
- ポストを組付けるネジ類はセンターブロック上の梱包に同梱しています。

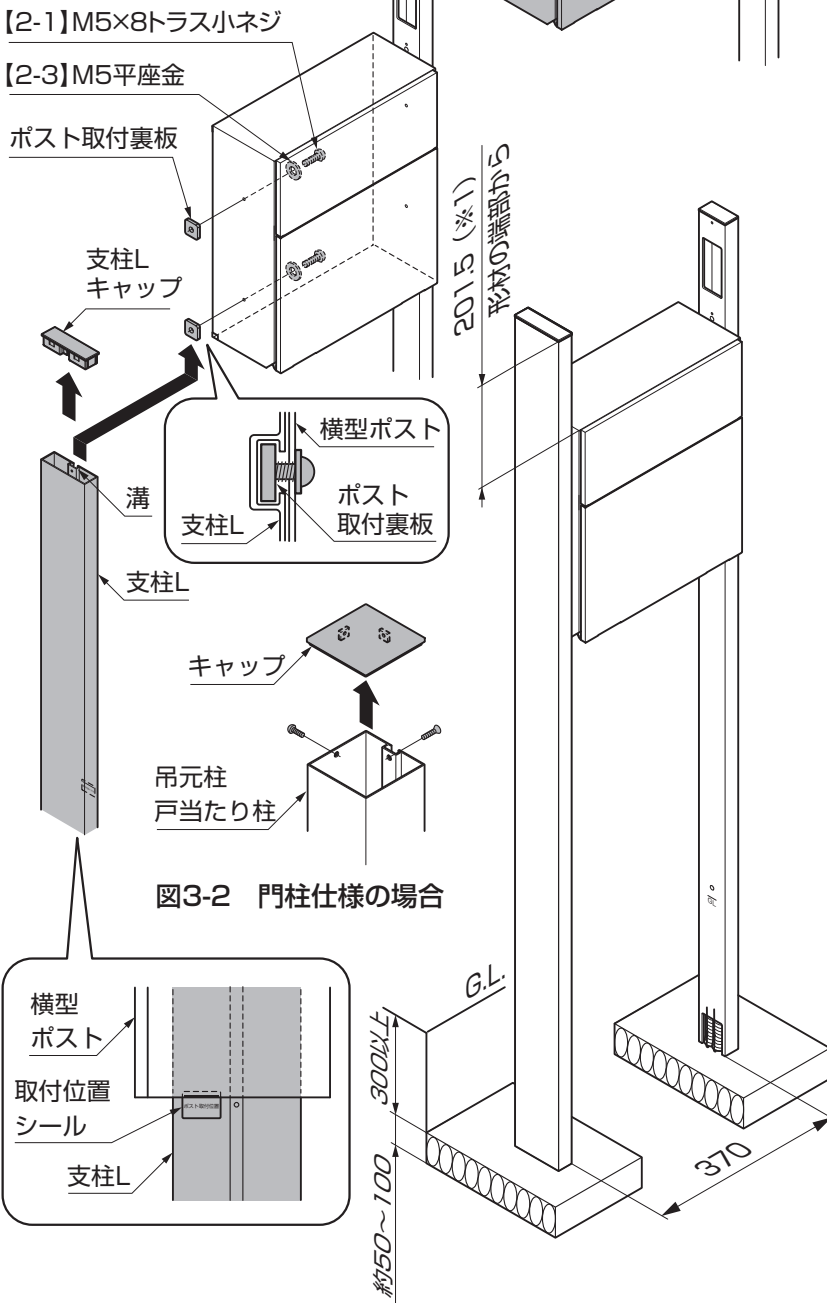


図3-2 門柱仕様の場合

- ③ポスト取付裏板を横型ポストに、【2-1】、【2-3】で仮止めしてください。
- ④支柱Lキャップをはずし、支柱Lの溝に仮止めしたポスト取付裏板を合わせ、支柱Lをスライドしてください。
- ⑤ポストの下面を支柱Lの取付位置シールに合わせ、ポストを固定してください。

#### ポイント

- 形材の端部からポスト天面までの寸法(201.5)を守ってください。寸法がずれると支柱Lキャップが取付かなくなるおそれがあります。(※1)

#### 補足

- 門柱仕様の場合、支柱Lの代わりに吊元柱または戸当たり柱を取付けてください。(図3-2参照)
- 逆勝手の場合は、左右支柱を反対に取付けてください。

- ⑥左右の支柱が垂直に立っていることを確認し、モルタルを充てんし、「2.基礎工事」の手順にしたがって作業を行ってください。

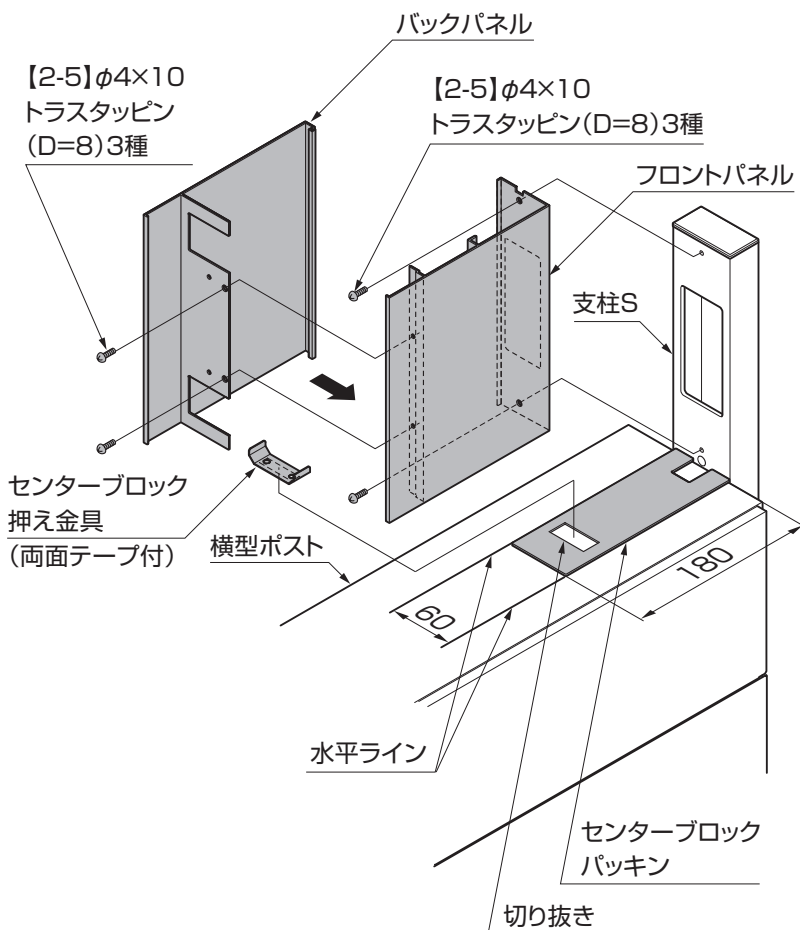
#### ポイント

- 左右の支柱の内々寸法が370mmになるように埋設してください。寸法がずれるとポストの開閉に支障をきたすおそれがあります。また、門柱仕様ではサインが外れるおそれがあります。

## 4. センターブロック上の取付け

※図はセンターブロック上が外観右の場合を示します。  
逆勝手の場合は、左右が反対になります。

### 4-1 フロントパネル・バックパネルの取付け



- ①ポストにあとから消せるもので支柱Sの幅の水平ラインを引いてください。
- ②センターブロックパッキンを水平ラインに合わせ、ポストに貼り付けてください。

#### ポイント

- センターブロックパッキンは支柱Sと水平に貼ってください。曲がって貼るとフロントパネル、バックパネルが取付かなくなるおそれがあります。

- ③フロントパネルを支柱Sに、【2-5】で固定してください。
- ④センターブロック押え金具を両面テープで横型ポストに貼り付けてください。

#### ポイント

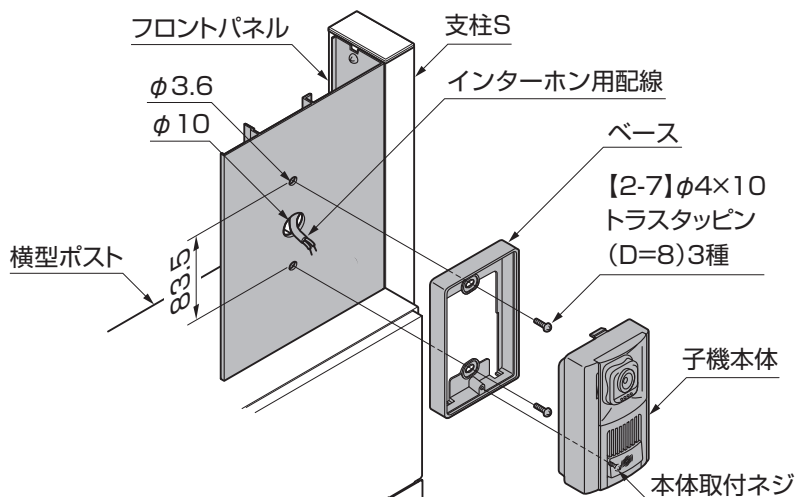
- センターブロックパッキンの切り抜き部に貼り付けてください。
- 接着面の汚れや水分、油分をふき取り、よく乾かしてください。
- 接着面に触ったり貼り直したりしないでください。接着力が落ちます。
- センターブロック押え金具を貼り付けた後、上から3秒ほど押し付けてください。

- ⑤バックパネルをフロントパネルに、【2-5】で固定してください。

#### ポイント

- インターホンを取付ける場合は、「[4-2](#) インターホンの取付け(露出型)」、「[4-3](#) インターホンの取付け(内蔵)」を参照しインターホンを取付けた後にバックパネルを取付けてください。
- 照明付きの場合、「[4-4](#) 照明付きの場合の配線の接続」を参照し照明の配線を接続した後にバックパネルを取付けてください。

### 4-2 インターホンの取付け (露出型) ※センターブロック加工なしに露出型を取付けの場合



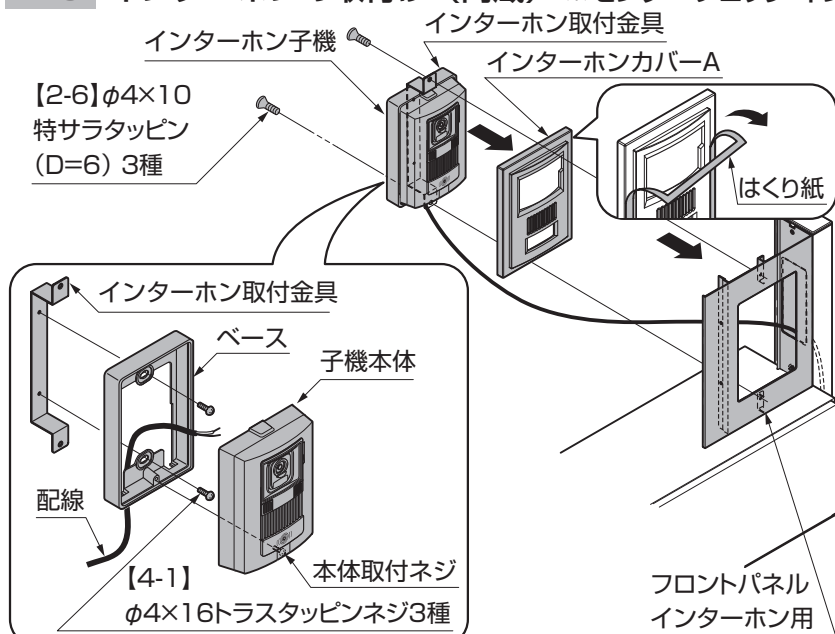
- ①フロントパネルに配線用孔φ10、取付孔φ3.6をあけてください。

- ②ベースをフロントパネルに、【2-7】で固定してください。

- ③インターホン子機の取付けおよび配線をインターホン子機の取付説明書を参照して行ってください。

## 4. センターブロック上の取付け(つづき)

### 4-3 インターホンの取付け(内蔵) ※センターブロック インターホン用にインターホンを内蔵する場合



- ① インターホンのベースをインターホン取付金具に、【4-1】で固定してください。固定の際に配線を接続してください。配線の詳細はインターホン子機の取付説明書を参照してください。

#### ポイント

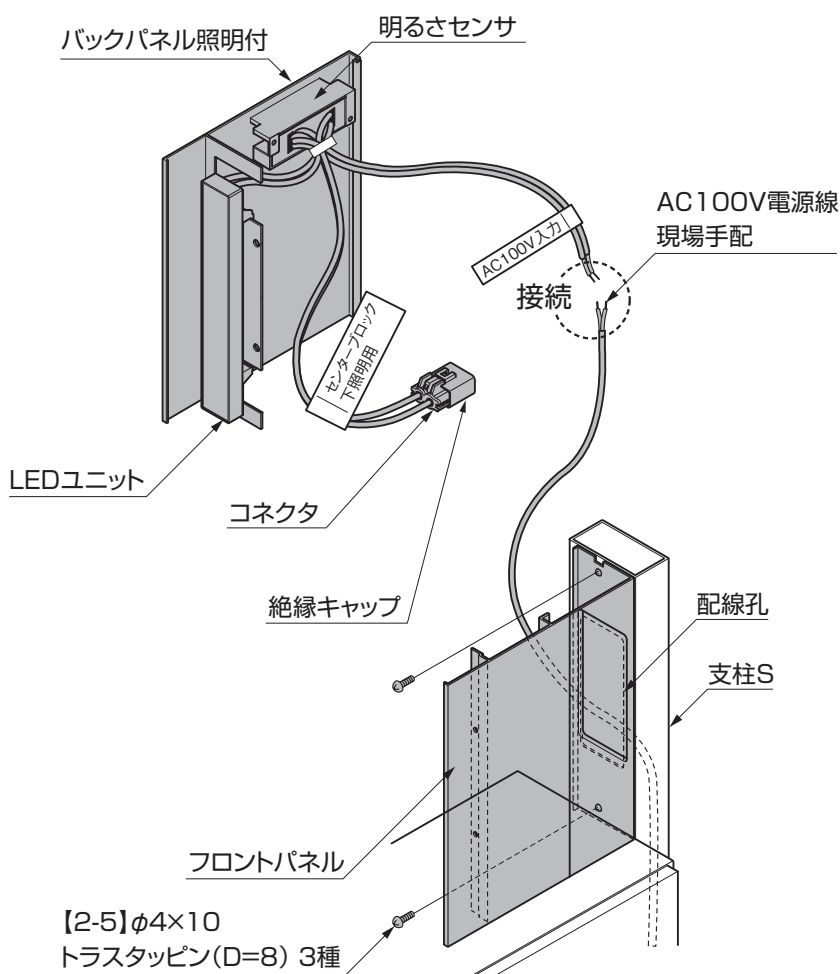
- インターホンの取付けの前にカメラ位置を上向きにしてください。

- ② インターホンカバーAについている両面テープのはくり紙をはがし、フロントパネルの角孔に張付けてください。
- ③ インターホン取付金具をフロントパネルに、【2-6】で固定してください。

#### 補足

- インターホンカバーBを手配した場合は、インターホンカバーB付属の取付説明書(A485)を参照して取付を行なってください。

### 4-4 照明付きの場合の配線の接続



- ① 配線孔からAC100V電源線を引き出してください。
- ② バックパネル照明付の『AC100V入力』と表示している配線とAC100V電源線を接続してください。

#### 警告

- 接続はスリーブなどにより確実にを行い、防水テーピングを施してください。

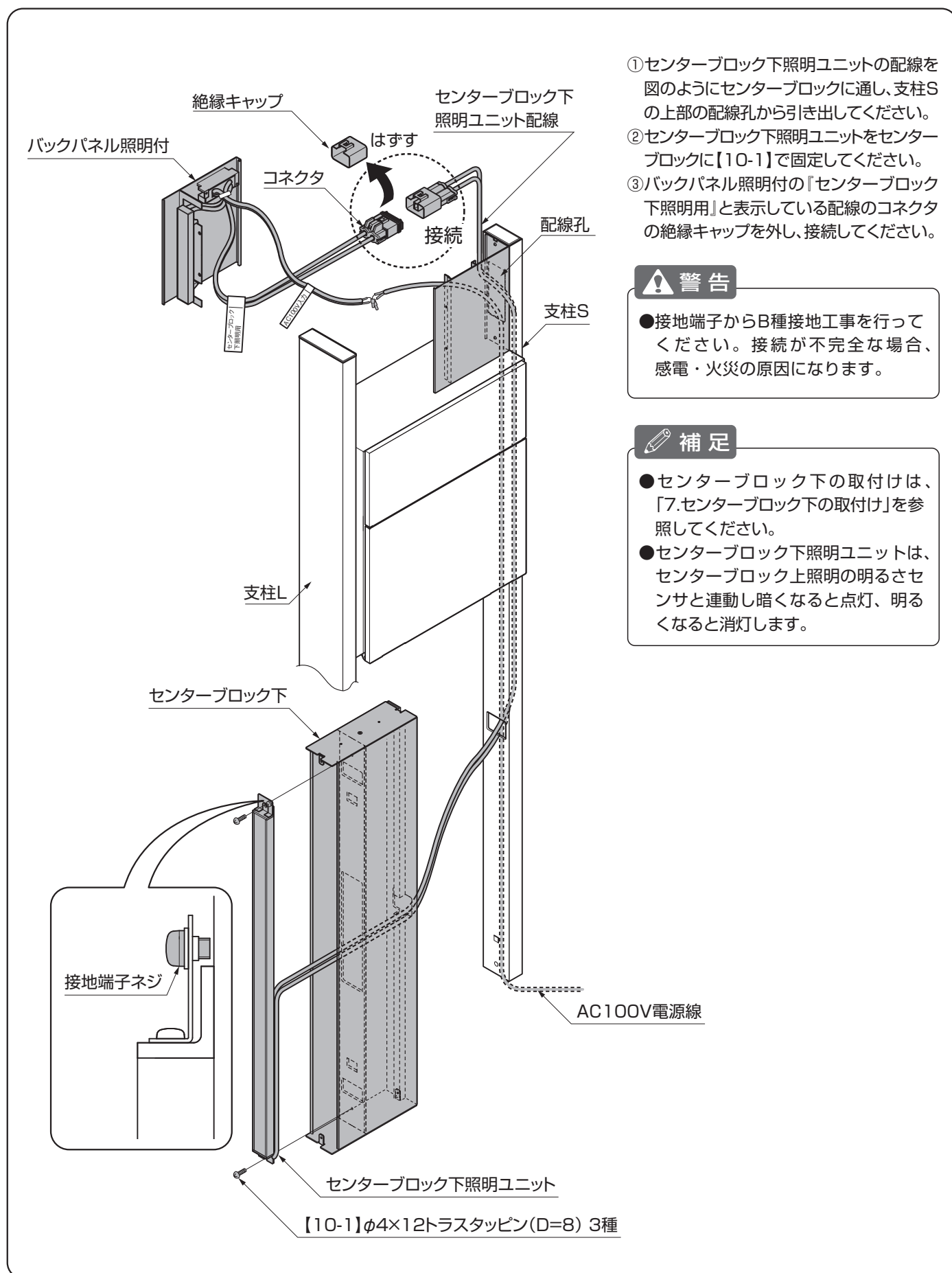
#### ポイント

- 『センターブロック下照明用』と表示しているコネクタ付き配線はオプションのセンターブロック下照明を取付ける場合に接続します。使用しない場合は、コネクタに付いている絶縁キャップは絶対にはずさないでください。また、配線を途中で切断しないでください。誤ってショートしたりAC100Vを入力すると明るさセンサが故障します。

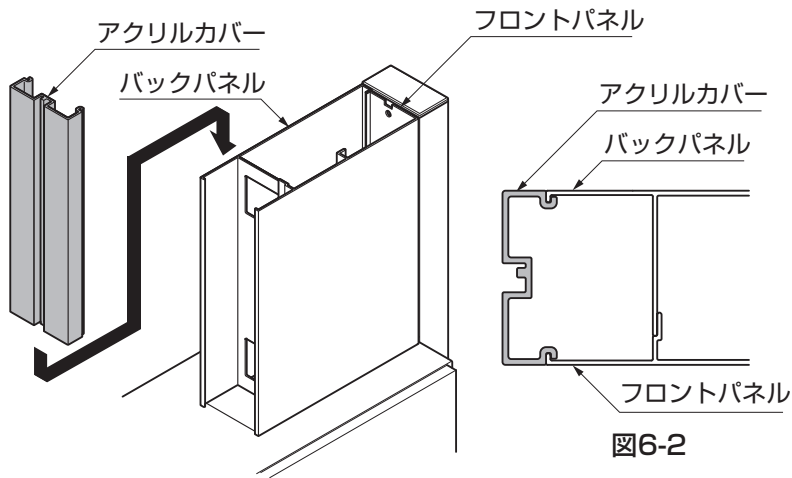
#### 補足

- 図はセンターブロック上が外観右の場合を示します。外観左の場合、天地左右が逆になり、明るさセンサが下部の位置になります。

## 5. センターブロック下照明ユニットの取付けと配線 オプション



## 6. アクリルカバーの取付け



- ① アクリルカバーをフロントパネルとバックパネルにスライドして取付けてください。

図6-2

## 7. センターブロック下の取付け ※図はセンターブロック下が外観右の場合を示します。逆勝手の場合は、左右が反対になります。

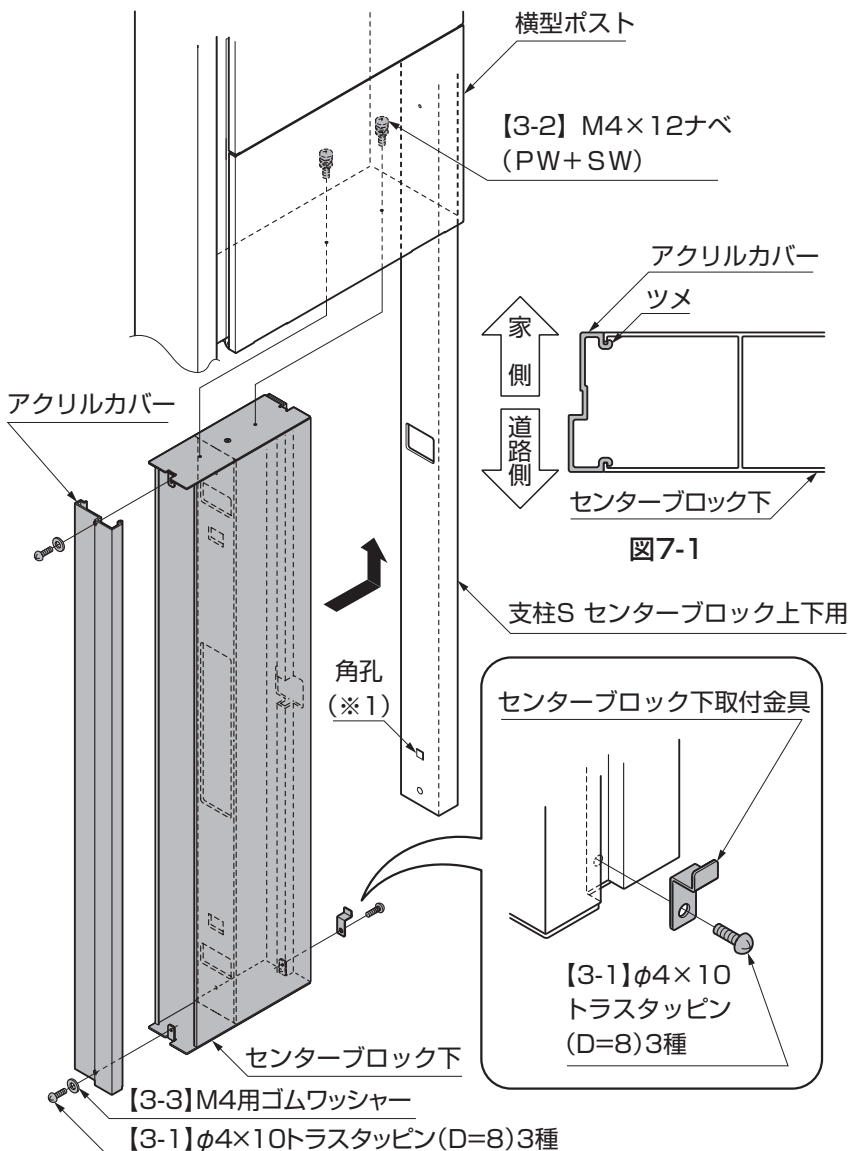


図7-1

- ① センターブロック下にセンターブロック下取付金具、アクリルカバーを【3-1】、【3-3】で固定してください。

### ポイント

- アクリルカバーは、片側のツメをひっかけ、軽くたたき込んではめてください。
- アクリルカバーの固定の際、ネジを強く締めこまないでください。

### 補足

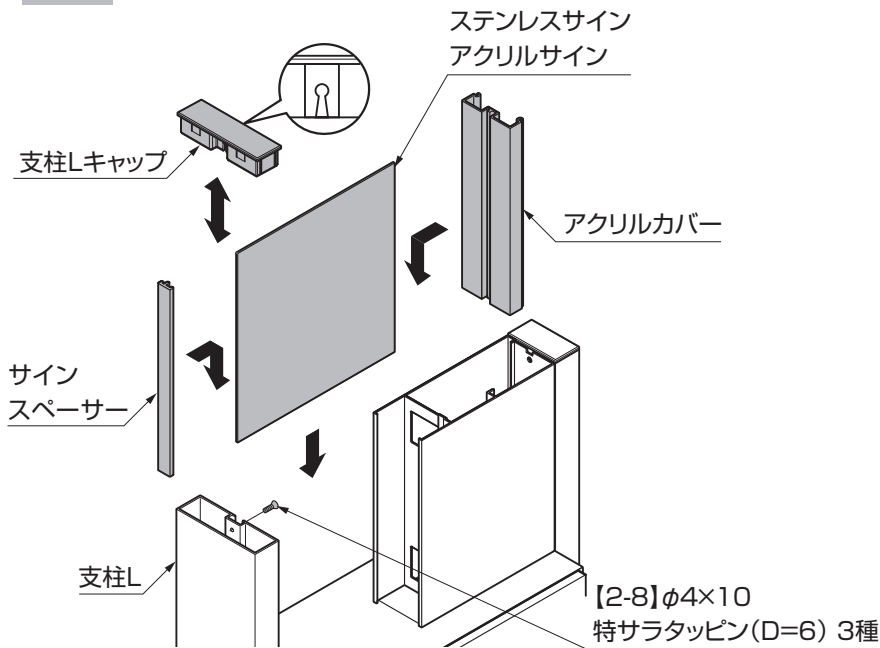
- センターブロック下照明ユニットを取付ける場合は、アクリルカバー取付けの前に「5.センターブロック下照明ユニットの取付けと配線」を参照してください。
- 門柱仕様でデザインパネルを取付ける場合は、センターブロック下を取付ける前に、支柱に下孔加工が必要になります。「10.デザインパネルの取付け」参照

- ② センターブロック下取付金具を支柱Sセンターブロック上下用の角孔(※1)に引っ掛け、上に持ち上げポストの内側から【3-2】で固定してください。

## 8. サインの取付け

※図はセンターブロック上が外観右の場合を示します。  
逆勝手の場合は、左右が反対になります。

### 8-1 ステンレスサイン、アクリルサインの場合



- ① 支柱Lキャップ、アクリルカバーをはずしてください。
- ② 支柱Lの内側に、【2-8】を固定してください。
- ③ サインスペーサーを支柱Lの内側の溝にはめてください。
- ④ サインをサインスペーサーの溝にはめ込み、アクリルカバーをサインとセンターブロックにスライドして入れてください。
- ⑤ はずした支柱Lキャップを支柱Lに、たたきながらはめ込んでください。

アクリルサインの場合

ステンレスサインの場合

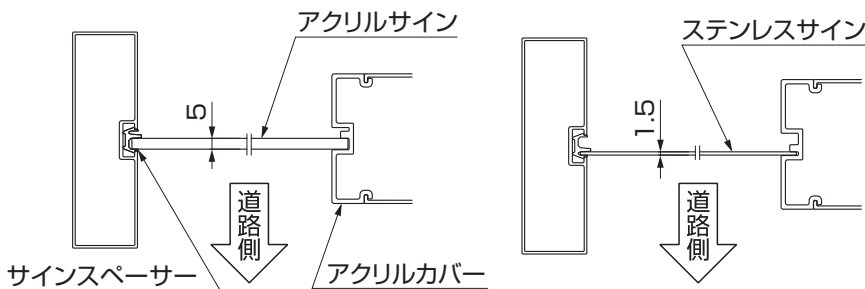
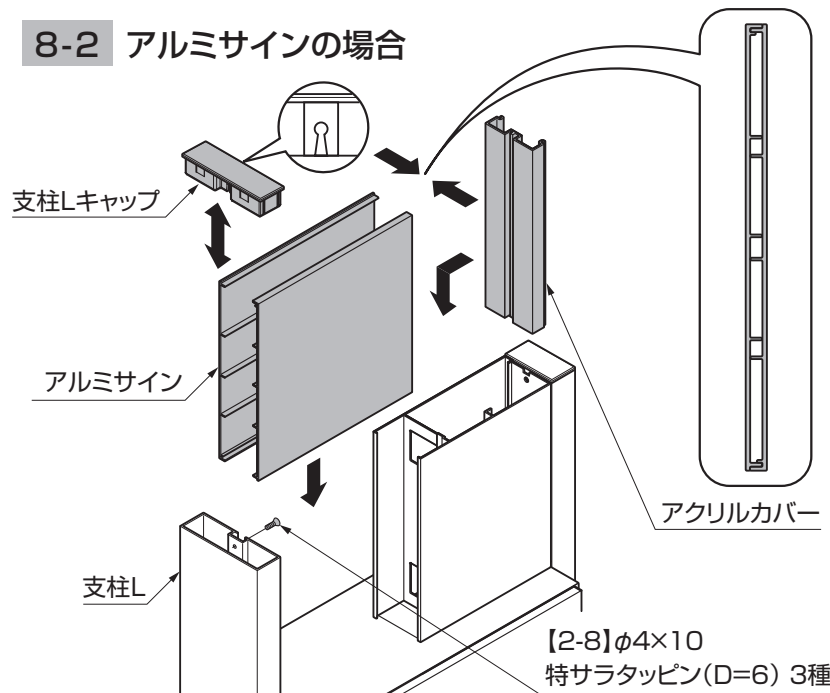


図8-1

### 8-2 アルミサインの場合



- ① 支柱Lキャップ、アクリルカバーをはずしてください。
- ② 支柱Lの内側に、【2-8】を固定してください。
- ③ アルミパネルを天地逆にして重ね合わせ、支柱Lの溝にはめ込み、アクリルカバーをサインとセンターブロックにスライドして入れてください。
- ④ はずした支柱Lキャップを支柱Lに、たたきながらはめ込んでください。

#### 補足

- アクリルカバー、サインスペーサーには前後があります。サインの幅に合わせて取付けてください。(図8-1参照)
- 門柱仕様の場合は、先にキャップを取付けてください。

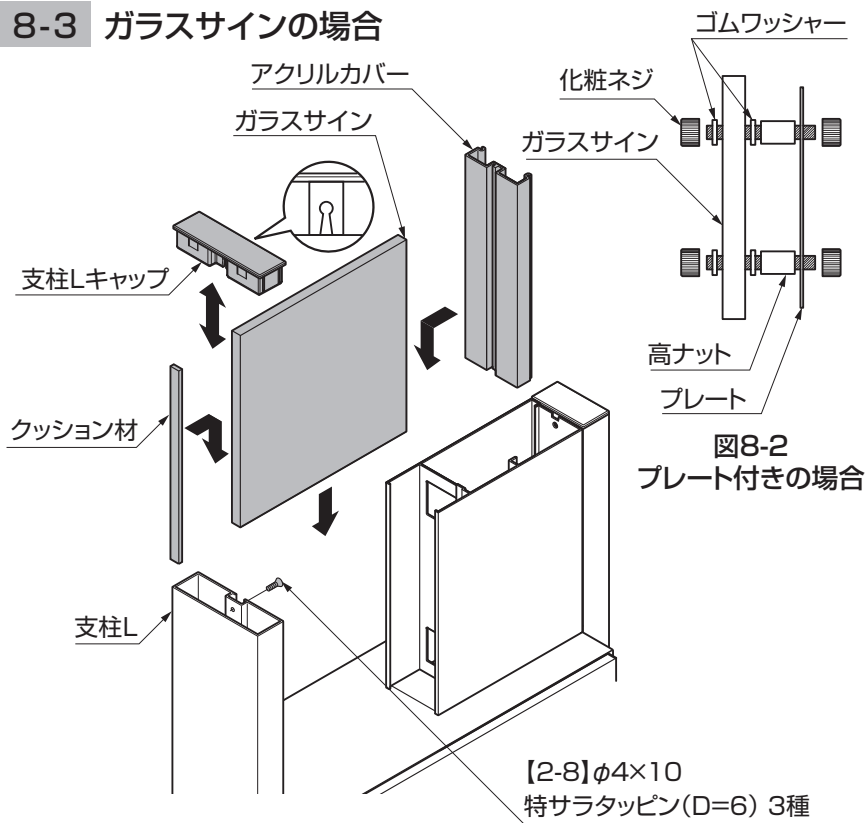
#### 補足

- 門柱仕様の場合は、先にキャップを取付けてください。



## 8. サインの取付け(つづき)

### 8-3 ガラスサインの場合



- ①支柱Lキャップ、アクリルカバーをはずしてください。
- ②支柱Lの内側に、【2-8】を固定してください。
- ③クッション材をサインの支柱L側の側面に貼り付けてください。
- ④サインを支柱Lの溝にはめ込み、アクリルカバーをサインとセンターブロックにスライドして入れてください。
- ⑤はずした支柱Lキャップを支柱Lに、たたきながらはめ込んでください。

図8-2  
プレート付きの場合

#### 補足

- プレート付きの場合、図8-2を参照し、プレートをガラスサインに固定してから取付けてください。
- 門柱仕様の場合は、先にキャップを取付けてください。

### 8-4 ネームシールの貼り方

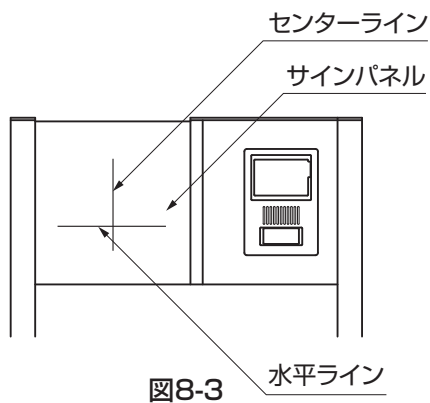


図8-3 水平ライン

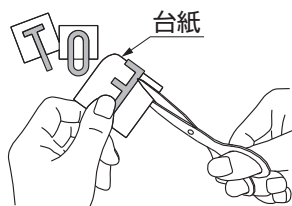


図8-4

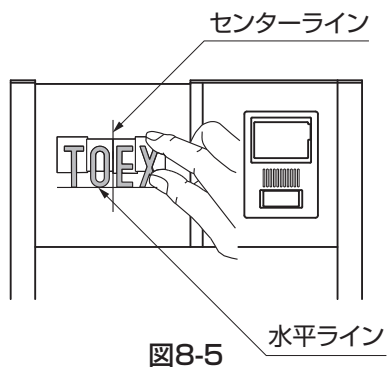


図8-5 水平ライン

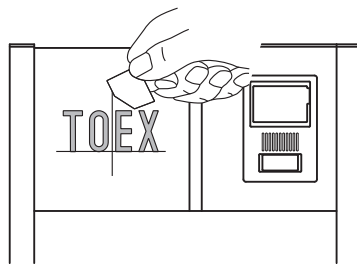


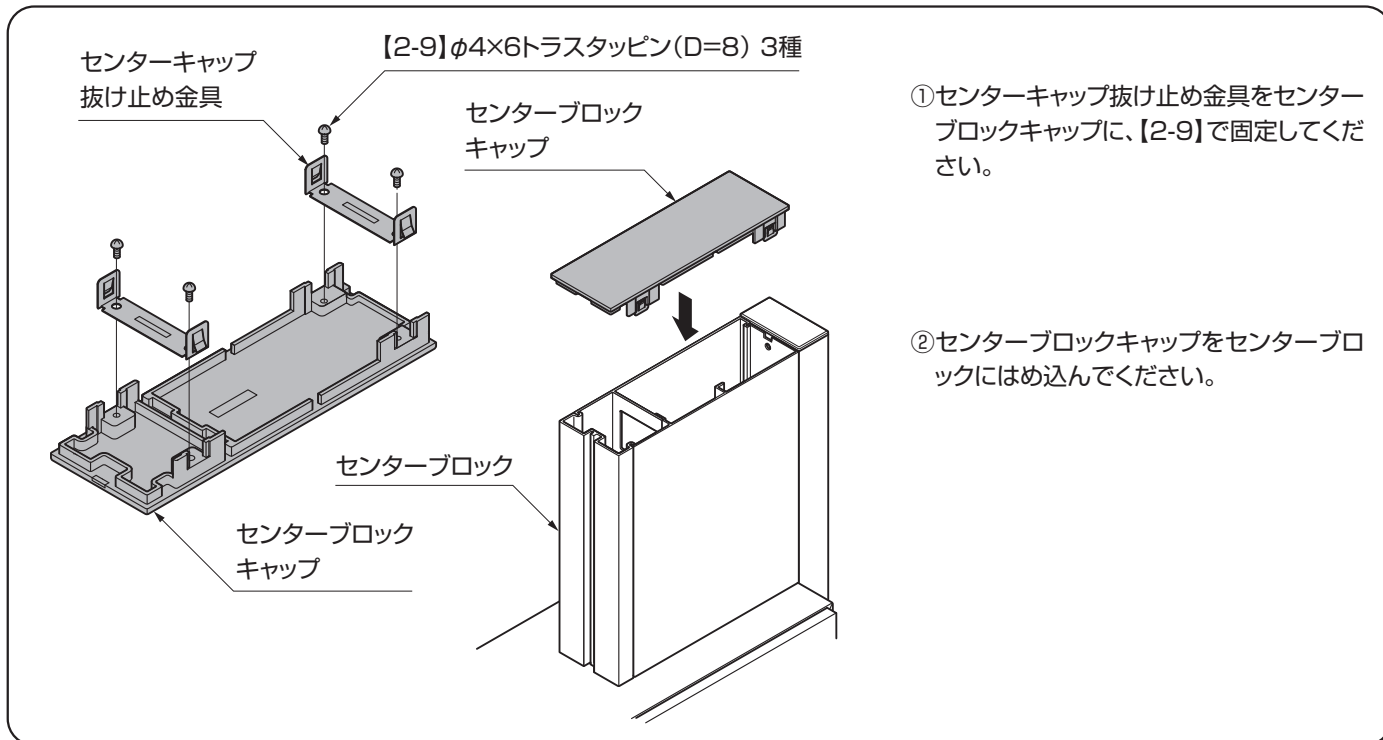
図8-6

#### ポイント

- 施工時にネームシールを貼らない場合は、必ず施主様に渡してください。

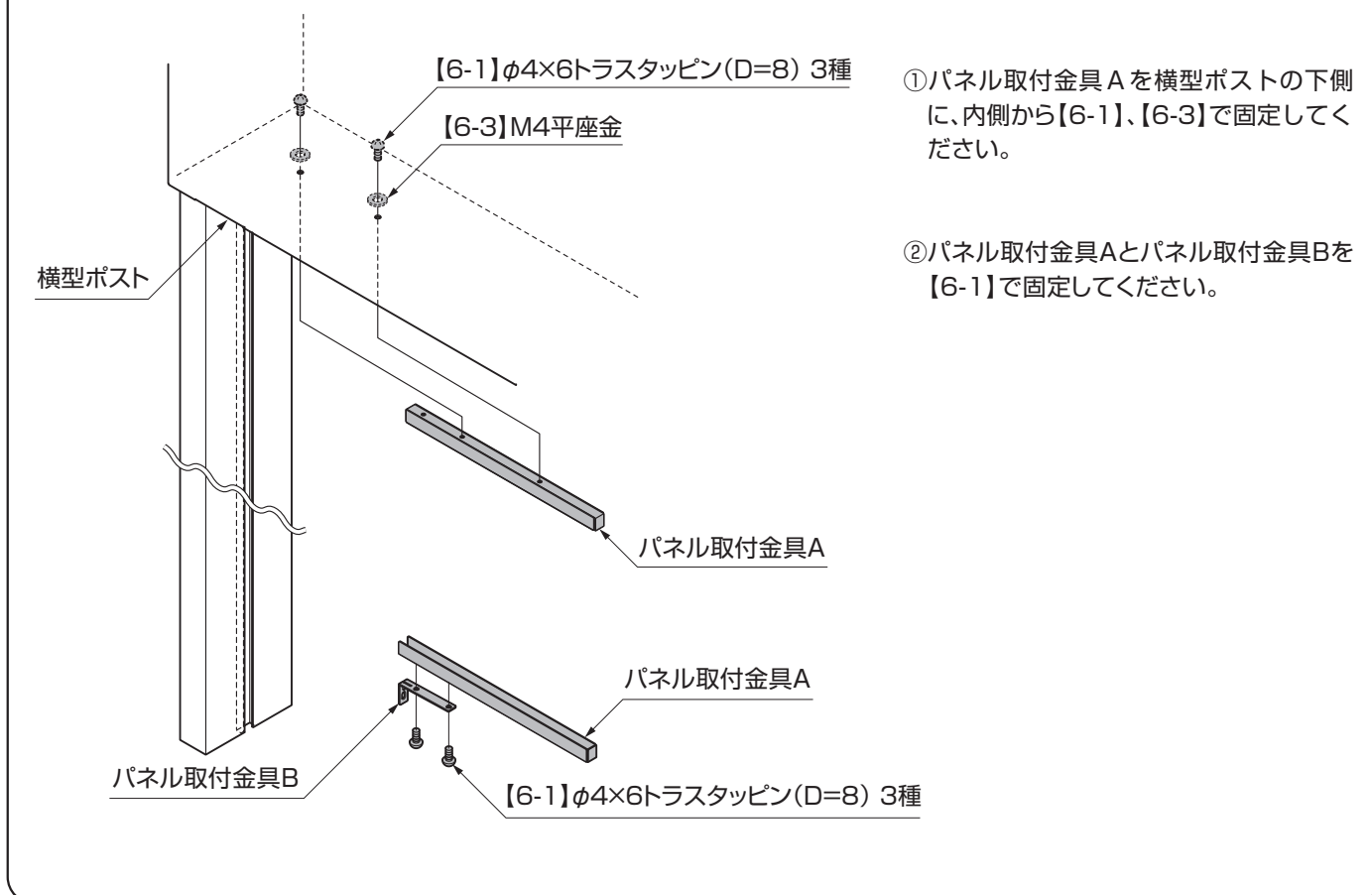
- ①サインプレートにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引いてください。(図8-3参照)
- ②文字を切らないように注意して、台紙をハサミで5分の1程度切取ってください。(図8-4参照)
- ③水平ラインと文字の位置を合わせて、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。(図8-5参照)
- ④台紙をはがして文字がはがれないようにしっかり貼付けてください。(図8-6参照)
- ⑤センターラインと水平ラインを消してください。

## 9. センターブロックキャップの取付け

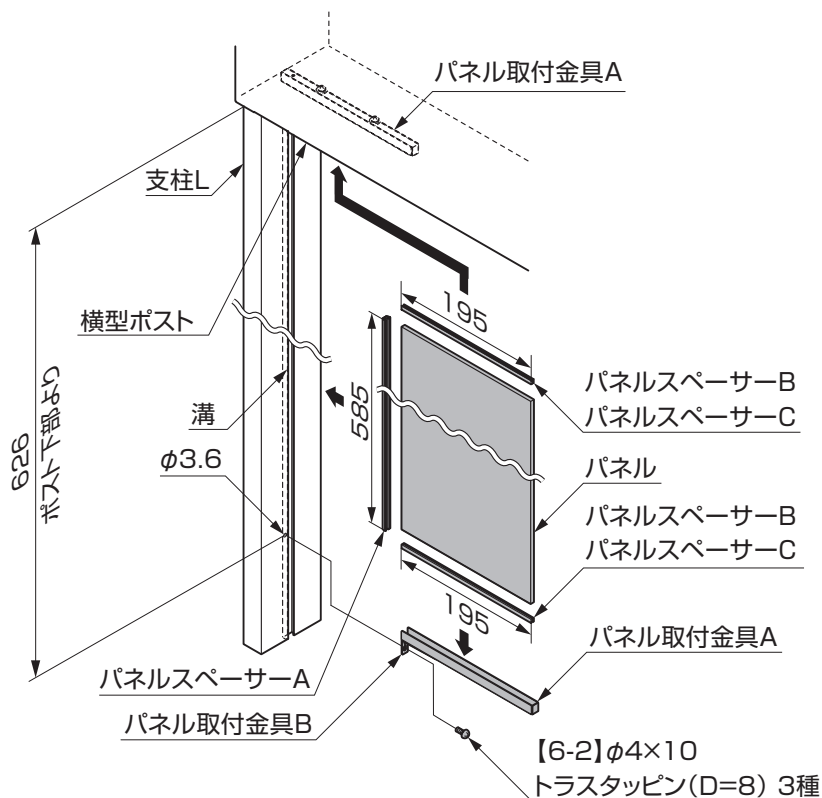


## 10. デザインパネルの取付け

### 10-1 ガラス・アクリル・ステンレスパネルの取付け



## 10. デザインパネルの取付け(つづき)

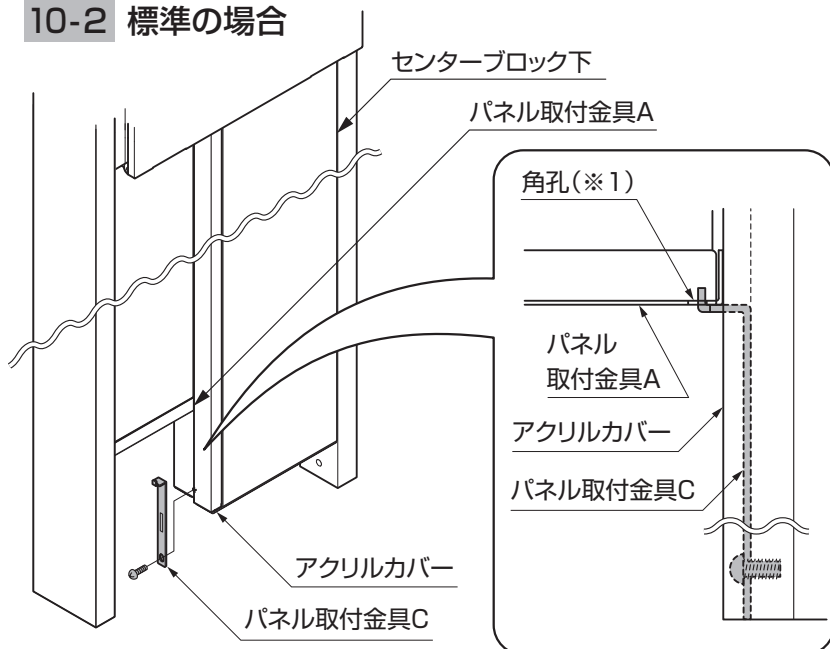


- ③ パネルスペーサーAを585mmにカットし、支柱Lの溝にはめてください。パネルスペーサーBまたはCを195mmにカットし、パネルにはめてください。
- ④ パネルをパネル取付金具AとパネルスペーサーAにはめ、固定したパネル取付金具AとBを下からパネルにはめ支柱Lに、【6-2】で固定してください。

### ポイント

- 門柱仕様の場合は、支柱の溝に図にしたがい下孔 $\phi 3.6$ をあけてください。

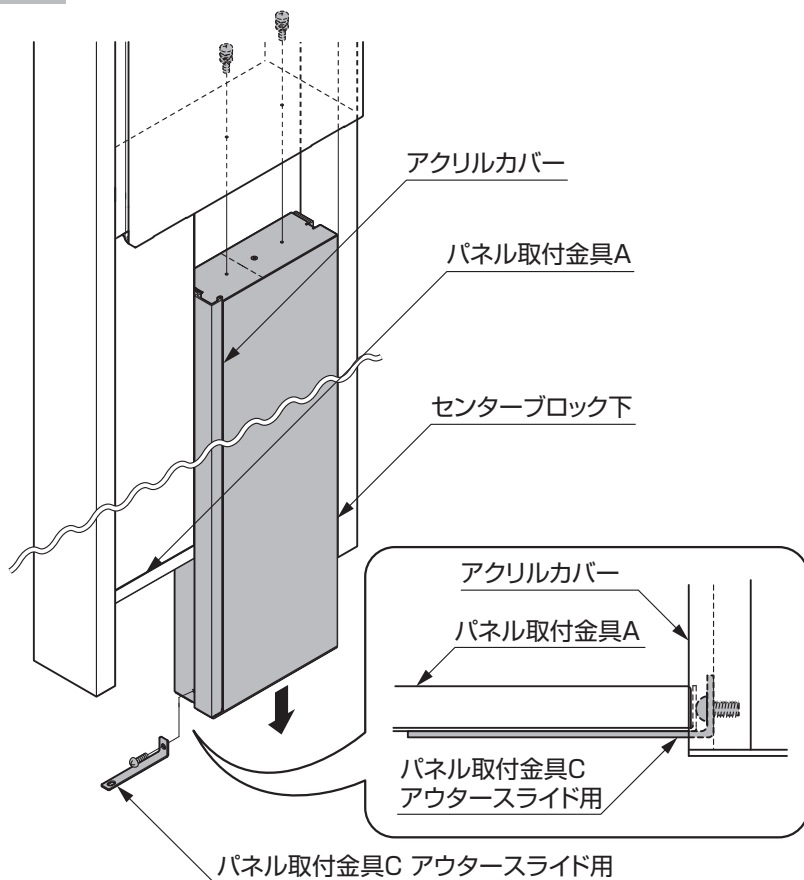
### 10-2 標準の場合



- ⑤ センターブロック下のアクリルカバーを固定している下部のネジをはずし、はずしたネジでパネル取付金具Cを仮固定してください。
- ⑥ パネル取付金具Cをパネル取付金具Aの角孔(※1)に差込み、固定してください。

## 10. デザインパネルの取付け(つづき)

### 10-3 アウタースライド用の場合

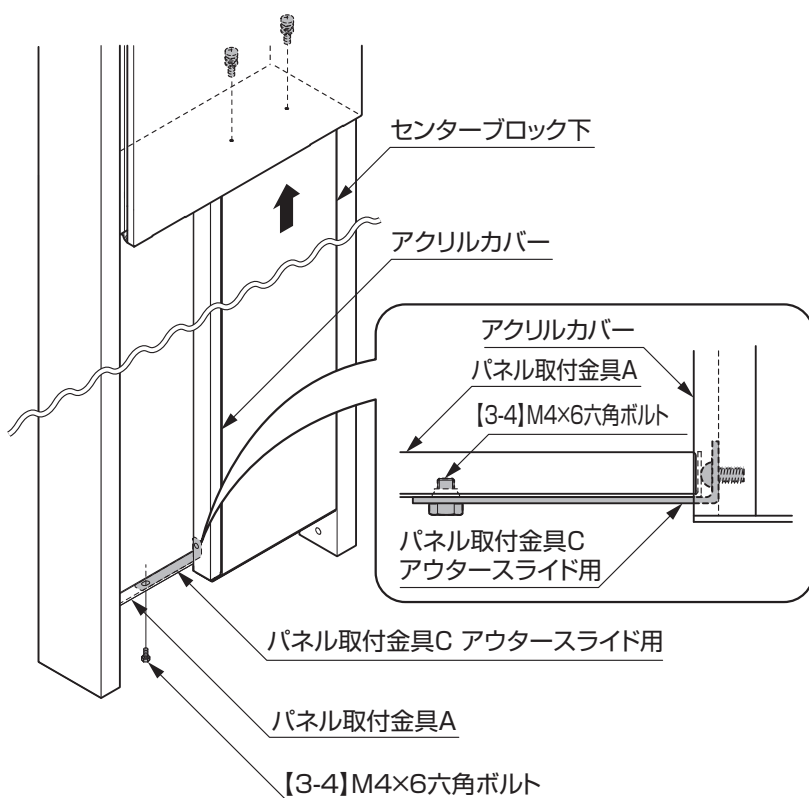


①「7.センターブロック下の取付け」を参照してセンターブロック下を取外してください。

②センターブロック下のアクリルカバーを固定している下部のネジを外し、外したネジで、パネル取付金具Cアウタースライド用を取付けてください。

#### ポイント

●パネル取付金具Cアウタースライド用は、センターブロック下アウタースライド用に同梱しています。

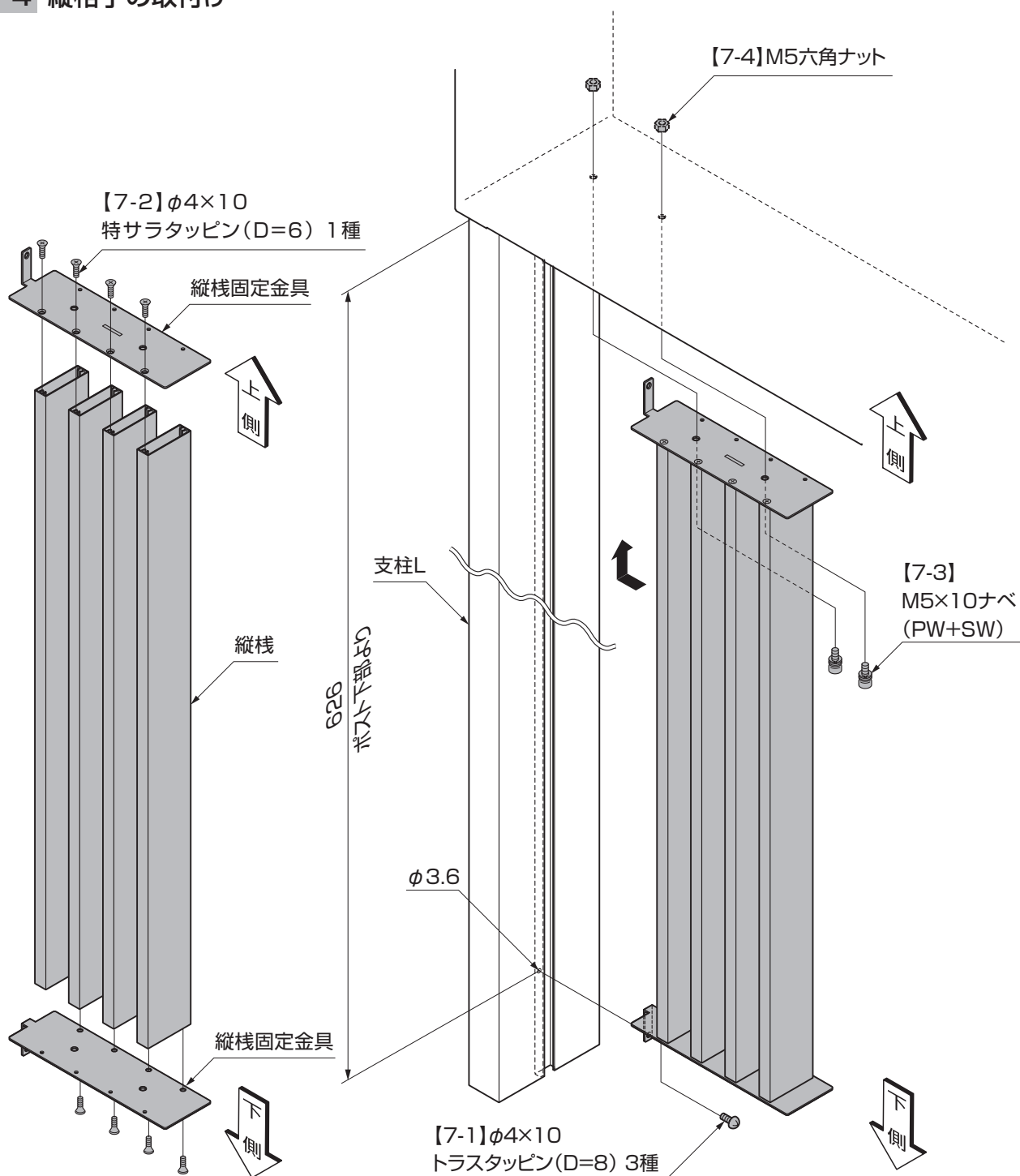


③「7.センターブロック下の取付け」を参照してセンターブロック下を取付けてください。

④パネル取付金具Aとパネル取付金具Cアウタースライド用を、[3-4]で固定してください。

## 10. デザインパネルの取付け(つづき)

### 10-4 縦格子の取付け



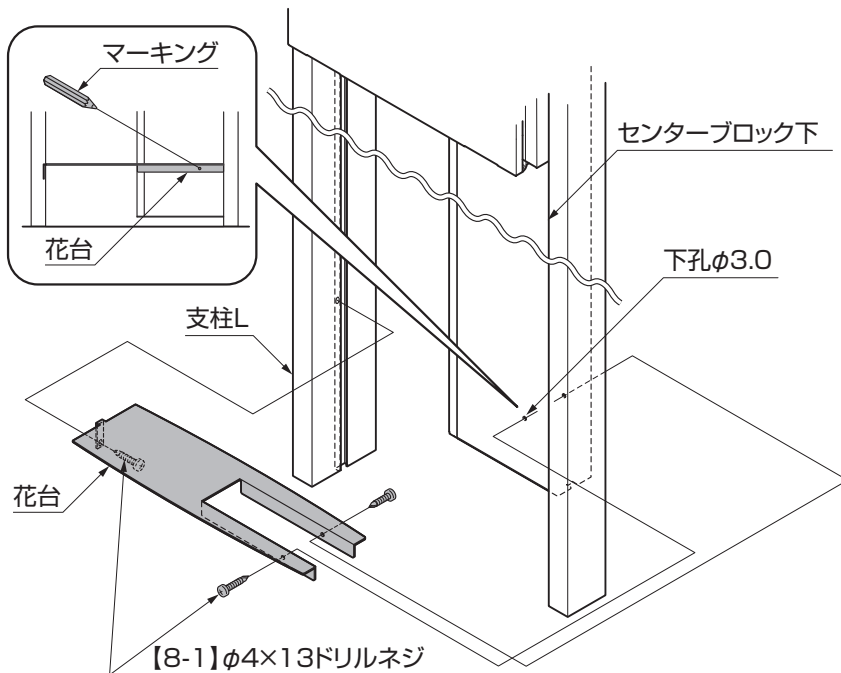
- ① 縦棧を縦棧固定金具に、【7-2】で固定してください。
- ② 上側の縦棧固定金具をポストの内側から【7-3】と【7-4】で固定してください。
- ③ 下側の縦棧固定金具を支柱Lに、【7-1】で固定してください。

#### 補足

- 縦棧がラッピング材の場合、ラッピングの重ね部が家側になるように向きを合わせて固定してください。
- 門柱仕様の場合は、支柱の溝に図にしたがい下孔φ3.6をあけてください。

## 10. デザインパネルの取付け(つづき)

### 10-5 花台の取付け



①花台を支柱Lに、【8-1】で仮固定してください。

#### 補足

●門柱仕様の場合、支柱の溝の任意の高さに下孔φ3.0をあけてください。

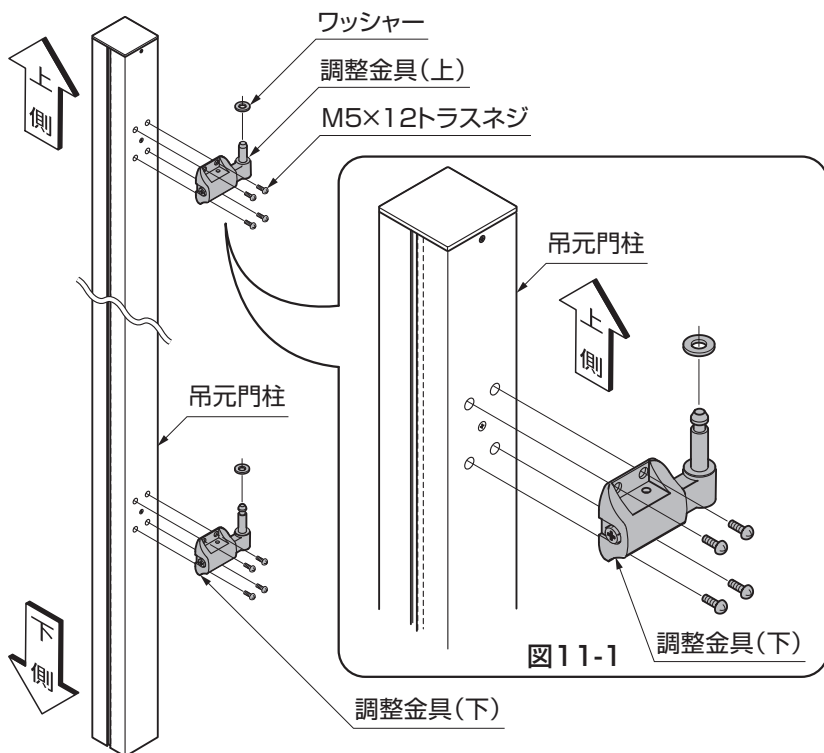
②花台が水平になる位置で、センターブロック下への固定孔の部分に印をつけてください。

③センターブロック下の印をつけた箇所に下孔φ3.0をあけてください。

④花台を支柱Lに、【8-1】で固定してください。

## 11. 門柱仕様の取付け

### 11-1 吊元柱への調整金具の取付け



①吊元柱に、調整金具(上)と調整金具(下)を固定してください。

#### ポイント

●調整金具の勝手の変更方法は、形材門扉用門柱の取付説明書を参照してください。

●門扉本体にオートクローザーを使用する場合は、調整金具を上下逆に取付けてください。(図11-1参照)

### 11-2 戸当り柱への錠受けの取付け

※各錠の取付説明書を参照して、戸当り門柱に部品を付けてください。

## 11. 門柱仕様の取付け(つづき)

### 11-3 戸当り柱 門柱用カバーの取付け ※ラッピング門柱の場合の作業です。

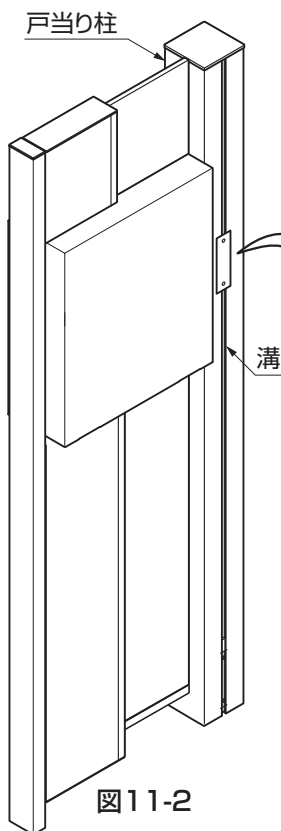


図11-2

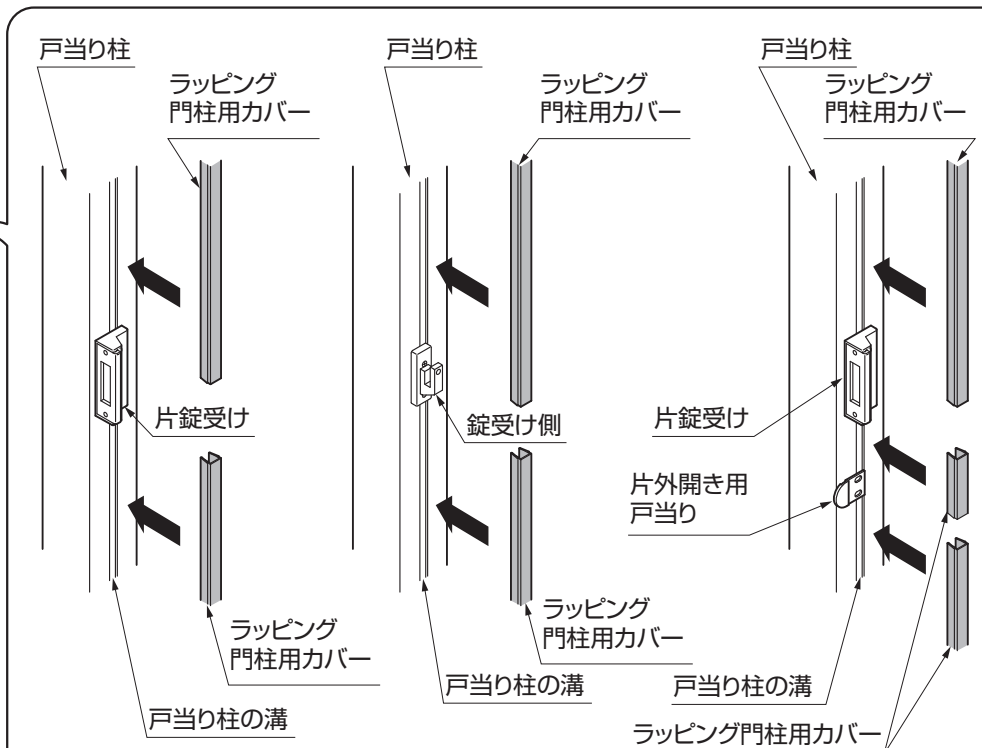


図11-3 ラッチ式錠の場合 図11-4 アーム式錠の場合 図11-5 戸当りが付く場合

- ①ラッピング門柱用カバーを戸当り門柱の取付け箇所長さの長さに切断してください。
- ②ラッピング門柱用カバーを戸当り門柱の溝に、ゴムハンマー等でキズが付かないよう、軽く叩いて取付けてください。
- ③門柱キャップを取付けてください。(図11-2参照)

## 12. プランターハンガーの取付け

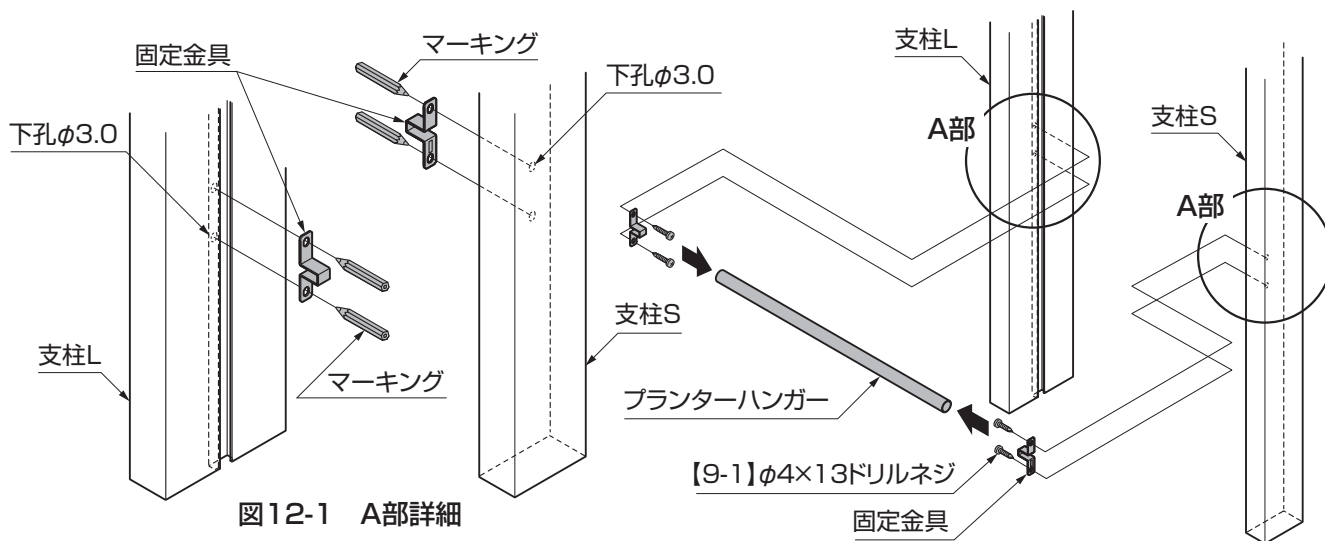
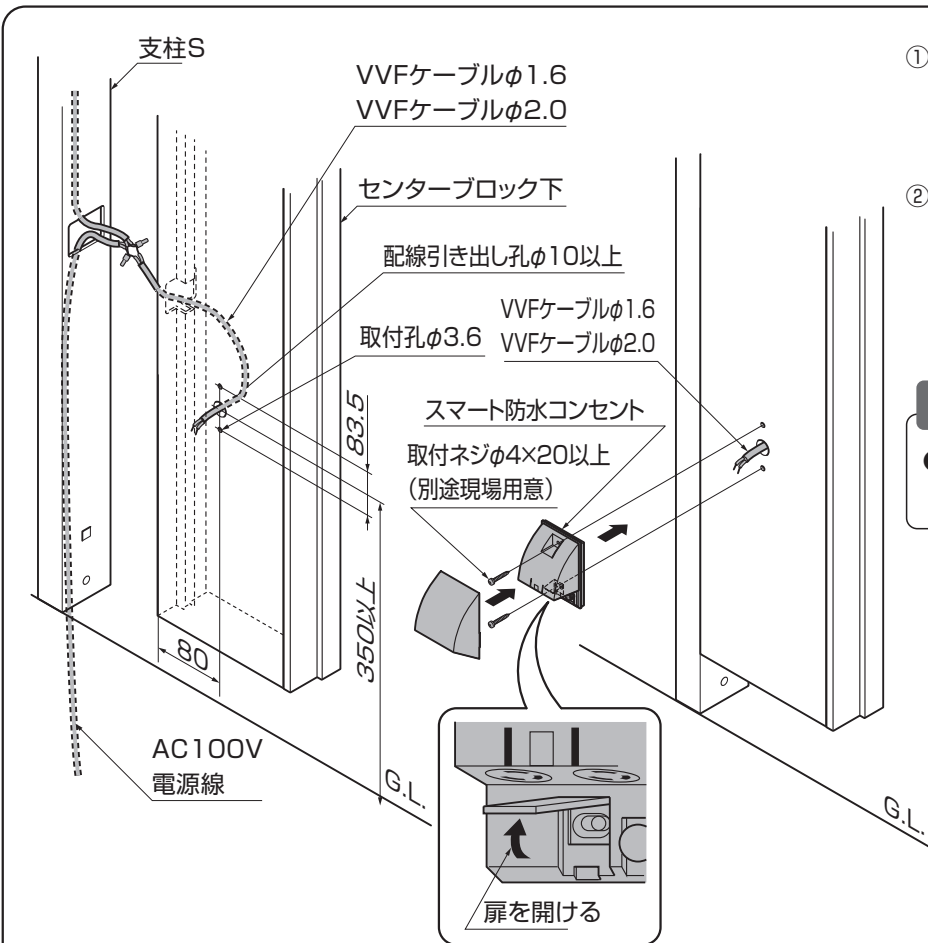


図12-1 A部詳細

- ①プランターハンガーを取付ける任意の高さに固定金具をあて、各支柱に印をつけてください。
- ②各支柱の印をつけた個所に下孔φ3.0をあけてください。
- ③プランターハンガーの両側に固定金具をはめ込み支柱に、【9-1】で固定してください。

### 13. スマート防水コンセントの取付け

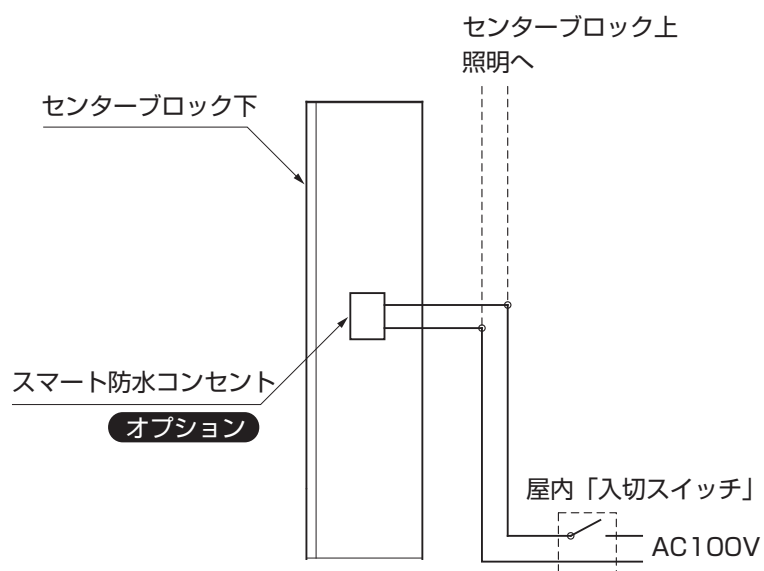
オプション



- ① センターブロック下、敷地側の高さ350mm以上の任意の位置に配線引き出し孔φ10以上、スマート防水コンセント取付用に下孔φ3.6をあけてください。
- ② 配線を引き出し、スマート防水コンセントに接続し、スマート防水コンセントをセンターブロック下にネジで固定してください。

**補足**

- 配線は照明付きの場合、照明用の電源線と並列に接続してください。



取説コード

**A449**

JZZ613656J  
200702A\_1041  
201707J\_1049